

令和6年度事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

令和6年度において協会が実施した事業は、次のとおりである。

1. 総会

令和6年度通常総会を令和6年6月19日(水)に第一ホテル東京(東京都港区)において開催した。

総会では、堀井正隆会長が議長となり、第1号議案「令和5年度事業報告の承認に関する件」及び第2号議案「令和5年度決算報告の承認に関する件」が審議され、いずれも全会一致で原案のとおり承認、決議された。

2. 理事会・常任理事会、各委員会等

理事会、常任理事会及び委員会等の開催状況は、以下のとおりであり、詳細については、別紙1「令和6年度会務報告」のとおりである。

なお、委員会等の一部ではオンライン会議が行われた。

開催状況

(1) 理事会	5回	(6回)
(2) 常任理事会	3回	(3回)
(3) 調査委員会	4回	(5回)
(4) 広報委員会	3回	(3回)
(5) 企画委員会	1回	(2回)
(6) 評価認定委員会	8回	(8回)
(7) 環境衛生部会	5回	(7回)
(8) リネンサプライ研究会	4回	(4回)
(9) 育成就労に関する特別委員会	6回	(1回)
(10) リネンサプライ技能実習評価委員会	1回	(1回)
(11) リネンサプライ技能実習評価試験委員会	1回	(1回)
(12) 理念策定ワーキングチーム	2回	(5回)

() は前年度実績

3. リネンサプライセミナー

リネンサプライセミナーを令和6年6月19日(水)に第一ホテル東京において開催した。(参加者223名)

第1部 講演 「ホテル業界の変遷と展望～変化するリネンサプライ企業の重要性と求められるもの」

講師 岩本大輝氏

(株式会社オータパブリケーションズ執行役員)

第2部 発表 「協会の新たな理念」

発表者 山下幸彦

(理念策定ワーキングチーム・リネンサプライ研究会)

4. リネンサプライ講習会

リネンサプライ講習会を令和6年11月20日（水）に、「リネンサプライ業界の課題への対応」をテーマに、東京都で開催した。（参加者215名）

講習会 第一ホテル東京

第1部 講演 「脱炭素視線からリネン製品のリサイクルについて」

講師 田邊和男氏（エコログ・リサイクリング・ジャパン取締役副社長）

第2部 発表 「ランドリー工場設備の省エネルギーに関する検討」

コーディネーター

廣瀬純平 常任理事（環境衛生部会長）

発表者 齋藤豊（株）アサヒ製作所 渉外広報室室長

関秀雄 アイナックス稲本（株）エンジニアリング統括部統括部長補佐

葛西秀之（株）東京洗染機械製作所 執行役員 営業企画本部本部長

第3部 報告 「育成就労制度・特定技能制度への対応について」

報告者 廣瀬純平 常任理事・育成就労に関する特別委員会委員長

5. リネンサプライ業技能講習会

リネンサプライに関する技術及び知識を習得することを目的としたリネンサプライ業技能講習会（初級、中級、上級）を実施した。

開催状況

	日 程	開 催 地	受講者数	認定証交付数
初級	令和6年 6月25日（火）	東京	118名	110名
	令和6年 7月 2日（火）	大阪	119名	111名
		（計）	237名	221名
中級	令和6年10月 9日（水）、10日（木）	東京	80名	32名
	令和6年10月22日（火）、23日（水）	大阪	67名	37名
		（計）	147名	69名
上級	令和7年 2月19日（水）、20日（木）	東京	82名	30名

6. 衛生基準認定事業

衛生基準認定制度に基づく認定審査（書類審査、実地調査）を実施し、51工場を認定した。

認定状況

令和6年 8月1日認定 24工場（更新16工場、新規 8工場）

令和7年 2月1日認定 27工場（更新23工場、新規 4工場）

合 計 51工場（更新39工場、新規12工場）

認定工場数（令和7年3月31日現在） 162工場

7. 指定洗濯物検体検査事業

会員のリネンサプライ工場を対象とする指定洗濯物（タオル）の検体検査事業（前期、後期）を実施した。

対象施設数	:	前期	161社	208工場
		後期	161社	208工場

8. 普及啓発推進事業

(1) 機関誌の発行

機関誌「リネンサプライ」を3回（春季号、秋季号、新春号）発行し、会員及び関係機関に配付した。

(2) 普及啓発事業（工場見学会）

リネンサプライ業の理解及び認知度を高めるため、ホテル・旅館・レストラン等の関係者、生徒・児童等を対象に、個々の会員が実施するリネンサプライ工場の見学会を、4工場（延べ11回）で実施した。

(3) ホームページの管理運営

ホームページの更新及び管理を行った。

<https://www.jlsa.or.jp/>

9. 正会員各社の現況調査

正会員各社の協力を得て、令和6年8月1日現在の年度決算総売上、リネンサプライ部門等部門別売上、工場数、社員数等の会員各社の現況調査を実施し、その結果を機関誌「リネンサプライ」により公表した。

10. リネンサプライ技能実習評価試験事業

「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」に基づく試験実施者として技能実習評価試験（初級、専門級）を、監理団体及び実習実施者の要請に応じて全国各地で実施した。

実施状況（延べ人数）

	試験回数	受検者数	合格者数	不合格者数
初級	190回	968名	947名	21名
専門級	135回	672名	672名	(実技) 0名
計	325回	1,640名	1,619名	21名

11. 協会理念の策定

協会設立50年を契機として、協会の総力を結集して策定した新たな「協会の理念」を、令和6年6月19日、リネンサプライセミナーにおいて披露し、公表した。

12. 外国人材の受入れに関する取組み

技能実習制度に代わる育成就労制度及び特定技能制度による外国人材の受入れの継続を目指して、関係各方面に対する精力的な働きかけを行った。

13. 本部事務所の移転

令和6年9月24日、協会の本部事務所を移転した。

事務所の住所：東京都中央区日本橋茅場町三丁目1番4号 白鷺ビル2階

14. 会員数及び会員の異動状況

令和7年3月31日現在の会員数は、正会員161（定款第6条第1項第2号該当者3名を含む。）、準会員172、賛助会員74、合計407であり、令和6年度中の会員の異動状況は別紙2のとおりである。

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金手許有高	174,409	215,982	△ 41,573
普通預金	60,036,465	46,215,157	13,821,308
郵便振替金	6,969,743	6,375,023	594,720
通常貯金	4,106,525	4,103,183	3,342
現金預金合計	71,287,142	56,909,345	14,377,797
(2) その他流動資産			
未収金	0	60,900	△ 60,900
前払金	25,300	19,236	6,064
貯蔵品	77,605	110,895	△ 33,290
その他流動資産合計	102,905	191,031	△ 88,126
流動資産合計	71,390,047	57,100,376	14,289,671
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	790,000	790,000	0
基本財産合計	790,000	790,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,013,860	4,806,975	1,206,885
役員退職慰労引当資産	890,000	880,000	10,000
財政安定引当資産	106,188,000	91,188,000	15,000,000
周年行事引当資産	5,000,000	4,000,000	1,000,000
特定資産合計	118,091,860	100,874,975	17,216,885
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,636,505	22,952	1,613,553
電話加入権	72,800	72,800	0
敷金	3,201,120	1,452,960	1,748,160
その他固定資産合計	4,910,425	1,548,712	3,361,713
固定資産合計	123,792,285	103,213,687	20,578,598
資産合計	195,182,332	160,314,063	34,868,269
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	328,501	572,488	△ 243,987
前受金	6,767,800	3,978,700	2,789,100
未払金	403,755	919,753	△ 515,998
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	1,896,200	1,528,400	367,800
賞与引当金	1,740,900	1,733,400	7,500
流動負債合計	11,207,156	8,802,741	2,404,415
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,013,860	4,806,975	1,206,885
役員退職慰労引当金	890,000	880,000	10,000
固定負債合計	6,903,860	5,686,975	1,216,885
負債合計	18,111,016	14,489,716	3,621,300

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本金	790,000	790,000	0
指定正味財産合計	790,000	790,000	0
(うち基本財産への充当額)	790,000	790,000	0
2. 一般正味財産	176,281,316	145,034,347	31,246,969
(うち特定財産への充当額)	118,091,860	100,874,975	17,216,885
正味財産合計	177,071,316	145,824,347	31,246,969
負債及び正味財産合計	195,182,332	160,314,063	34,868,269